

北海道原水協 F A X ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp

電話 011 (7 4 7) 7 5 5 7 fax 011 (7 4 7) 7 5 3 7 2016年3月8日

被爆者の思い・願いに心寄せて 核兵器のない世界を

核兵器をなくしてほしいのです

私は、今ここで、新たな決意を持って、心からの被爆者の訴えをおこないます。私たち被爆者は、核兵器をなくしてほしいのです。「ふたたび被爆者をつくらない」でほしいのです。そのために「核兵器をなくす国際署名」を、世界の人々に訴えます。人類を破滅から救い、青い地球を守るために、あなたの力を貸してください。



■2月29日に静岡市で行われた3・1ピキニデー日本原水協・全国集会で、木戸季市日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）事務局次長は全国から参加した被爆者と一緒に、上記の被爆者の訴えをしました。日本被団協が被爆者のアピール＝新しい国際署名を準備しています。国内外の広範な被爆者が連名で直接よびかけます。これまでの垣根を越えて、幅広い支持を、ストックホルムアピールのような国際署名・被爆者の思い、願いに心寄せて核兵器のない世界を実現しましょう。

もう世界大会の取り組みが・・・

3月5日（土）帯広市内で、帯広原水協と十勝ブロック原水協の総会が開かれました。

7月には戦争法廃止、民主主義の回復めざす大事な参議院選挙があるので、世界大会代表に向けた運動を早め早めにとの発言や、派遣目標を決めたり、代表の人選をしているとの、積極的な発言が出されました。

被爆70年だけに終わらずに、広島への派遣などを自治体に引き続き働きかけるなど、非核平和行政への充実を要請すると発言がありました。

★竹腰三男さんが事務局長を勇退されました。核兵器廃絶は自分のライフワークと挨拶されました。40年以上にわたって、本当にありがとうございます。



越智晴子さん（北海道被爆者協会会長）をしのぶつどいが3月6日札幌市内で行われました。参加者はありし日の越智さんを偲び、ご遺志を受け継ぎ核兵器廃絶を誓いました。（写真／思い出を語る被爆者の大畑茂徳さん）

